

Bagatelle "Für Elise" WoO.59

揺らして

最初はゆったりと入る



レガートで

指をできるだけ鍵盤から上げず
 ピタッとくっつけながら
 スリスリ弾くとレガートしやすいです。
 (指が寝ていても大丈夫です。)

ジャンプは
 ほんの少し待つのが普通ですが
 逆にサッと進むときもあります。
 変化の一つに使いましょう。

A ポコ・モート
 少し動きをつけて
Poco moto

1の指は大きくなりやすいので、
 この音は特に注意しましょう!

左は弱く。
 右のメロディーが
 自然に浮き立ってくれます。
 「ラミラ」は手の形をオクターブにして
 間のミは指を下ろすだけにすると
 弱くしやすいです。

PPですが、
 メロディーなので怖がらずに歌いましょう。
 リピート後は、より弱く、歌わせ方もあっさり
 コントラストを取ると変化が出せます。

間を取ってリピートすると
 印象的です。

開放的に歌わせたいです。
 ただし、曲の後半にフォルテを
 取っておくために適度に調節しましょう。

一番高い音へのジャンプを少し待つと効果的です。
 リピート後は変化をつけて
 サッと進むのも良いと思います。

レ#ミが続くのでくどくなりすぎないように
 変化をつけたいところだけ強調しましょう。

肘の関節を使って
 5 → 5とジャンプします。
 前腕・上腕に
 力入らないように。

この音を弾いている時にこの音の鍵盤を目で見ると
 外しにくくなります。

音源ではAの最後を少し遅くして収めて次に入る間を作っています。
 Bは少しテンポアップし「喜びに満ちて」生き生きと歌っています。

AからBへ変化を出すために

最初は2和音だけ

両手の最小単位の練習

出来るようになったら
 3和音

- 1 両手で和音を1個ずつ増やしてゆく
 両手の最小単位の練習が効果的です。

それも出来るようになったら
 4和音